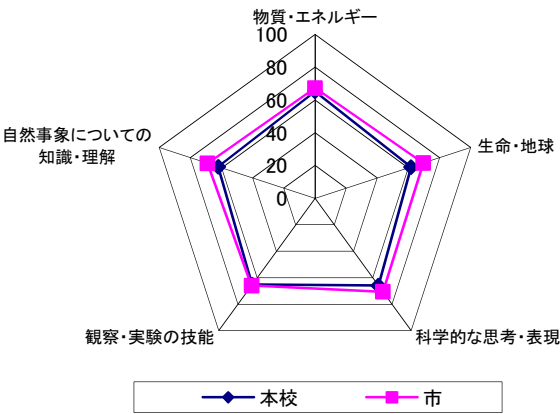


宇都宮市立御幸が原小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	65.3	67.3
	生命・地球	61.7	69.5
観点別	科学的な思考・表現	65.9	70.6
	観察・実験の技能	65.2	65.9
	自然事象についての知識・理解	62.1	69.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	正答率が65%と低く、定着が十分でない。その中で、「水よう液の性質とはたらき」に関する内容で特に正答率が低かった。	児童は実験・観察が好きで、意欲的に取り組むが、その後の考察になると苦手意識がはたらき、自分で考えられない場面もある。今後は、今までの実験をもう一度振り返らせ、自分の力で考察させる時間を作って改善を図っていきたい。
生命・地球	正答率が62%で、定着が十分でない。その中で、「生き物のくらしと環境」の分野で正答率が低かった。	この単元では、授業で学んだことを身の周りの環境に置き換えて実感できる場や機会が不足していることがうかがえるため、児童の親しみやすい身近な生物を教材・教具化しながら、児童一人一人の自然環境への関心を高め、環境保全へ取り組む態度を育てていきたい。